

# 大学生の生活行動と宗教的・文化的イベント研究

古屋 美波 (文教大学情報学部メディア表現学科)

## 1. はじめに

「日本」という国は、不思議で満ち溢れている。日本人の性格、技術力の高さ、宗教観など、私たちが普段当たり前だと思っていることが、世界では驚きや関心の対象となっている。他国のテレビ番組などでは、日本は不思議な国として取り上げられることがある。例えば、習慣として根付いている「お辞儀」。日本人は「ありがとう」と感謝を述べる時も、「ごめんなさい」と謝罪をする時もお辞儀をする。欧米諸国では感謝の意を示す時には相手の目を見ることが鉄則とされているため、日本のお辞儀が礼を示したものとほなかなか理解できないようだ。

今回は数ある日本の不思議の中でも、「宗教的イベント」について考察した。きっかけは、予備調査で行った大学生の宗教観についての調査である。私は、神社や寺などの建造物が好きで、見ると心が落ち着く。そのため、趣味で京都へ行ったり御朱印を集めたりしている。しかし、私は宗教を意識して神社や寺へ訪れたことはない。私は特定の宗教を信仰していないし、神社や寺へ訪れる理由は古くから残る近代にはない建造物を見ることが楽しいと感じるからだ。予備調査で私と同じ大学生の中に、どれだけ神社や寺などの宗教的なものに惹かれる人がいるのか調べた。その結果、「普段神社や寺に行くことがありますか？」という質問に対し、約7割がほとんどない、全くないと回答した。また、「信仰している宗教」については約8割が「無宗教」と回答した。先行研究や予備調査から、日本人の宗教に対する意識の低さ、特に若者の宗教に対する意識が低いことが分かった。では、宗教的イベントではどうだろうか。老若男女が初もうでへ行き、クリスマスにはご馳走やケーキを食べる。日本人の多くは、宗教を意識することはなくとも、宗教的イベントを大切にしている。

日本は、正月、バレンタイン、こどもの日、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマスなど、宗教や国の壁を越えて様々なイベントを楽しんでいる。また、それらは日本独特の、本来の文化とは異なったものに変化しているケースも多い。例えば、クリスマスで食べるショートケーキがそう。海外ではブッシュドノエルやシュトーレンを食べる国がほとんどで、日本のように白いショートケーキを食べることはない。ヒトのデータ.comによると、クリスマスケーキを食べる人は70.6%と半数以上が食べると回答した。クリスマスは本来キリストの生誕を祝うものだが、日本では恋人や大切な人と過ごす日、というイメージが強い。(ヒトのデータ.com、2015年) 私たち日本人は、キリスト教を信仰しているいないに関わらず、クリスマスを楽しみ、ケーキを食べたりプレゼントを贈りあったりしている。

図表-1. 日本独特のクリスマスケーキの写真

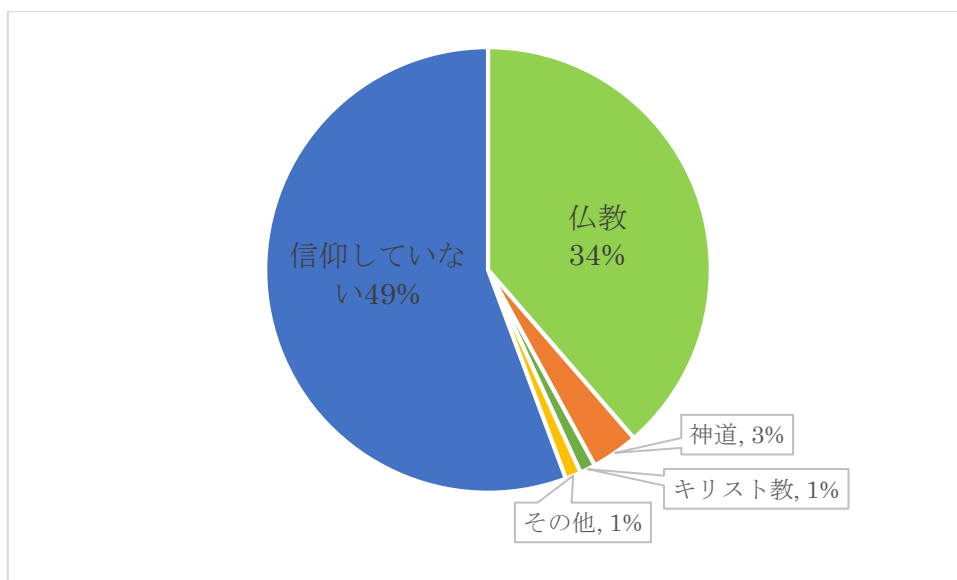


著者撮影

西久美子の調査によると、「あなた自身は、何か宗教を信仰していますか」という質問に「宗教を信仰している」と答えた人の割合は、全体の39%を占めた。信仰している宗教の内訳は、仏教が34%、神道が3%、キリスト教が1%、その他の宗教が1%である。一方、「宗教を信仰していない」人は49%で、「宗教を信仰する人」より多い結果となった（西、2008年）。

先祖の霊的な力や死後の世界、生まれ変わりなどの「宗教的なもの」の存在を信じる割合は若い人ほど高く、高齢者になると少なくなる傾向にある。宗教への信仰が、年齢が高くなるにつれて増えていくのとは対照的だ（西、2008年）。

図表-2. 宗教への信仰（単位=%、N=1200）



そもそも、どの宗教も信仰していない無宗教者が多い日本だが、日本にある神社の数は平成26年12月31日の時点で81,342社、寺の数は77,254寺院であり、寺の数はコンビニよりも多い。（パワースポットフリーク、2014年）これだけある寺社だが、普段の生活の中で意識すること

は少ない。宗教学が専門の島藺進東京大学教授は、日本人と宗教との関わりについて、『無宗教』といわれることの多い日本人だが、実は広い意味での『宗教的なもの』やスピリチュアリティに通じるような感受性や考え方を心に包み込んでいる」と述べている（島藺、2007年）。

日常生活の一部として存在し、無意識的にしている行動が知らず知らずのうちに「宗教的な行動」につながっていることがある。日常生活とは、住む地域や環境、個人の行動によって変化するものである。宗教的意識が日常生活に溶け込んでいるとすれば、宗教も住む地域や環境、個人の行動によって変化するだろう。よって、本研究では無宗教者が多い日本で、宗教的な行動を取る人にはどのような傾向があるのかを外国と日本の宗教的イベントを通して明らかにすることが目的とした。新しい情報や物事に関心が強く、順応力の強い若者、今回は大学生を対象に研究を進めた。

## 2. 調査方法

### 2-1. 調査研究の経緯

4月~6月	事前調査・テーマ討論
7月	予備調査実施
8月~9月	調査テーマ決定
10月~12月	調査票作成
1月	本調査実施
1月中旬~2月	集計・分析、報告書作成

### 2-2. 調査の概要

#### 2-2-1. 調査の意図

大学生を対象に、生活行動や嗜好による宗教的・文化的イベントへの関心・参加度の関連性について調査する。

#### 2-2-2. 調査対象者

文教大学湘南・越谷キャンパスに在籍する全学部学生

#### 2-2-3. 調査方法

##### ① 調査媒体

Google のアンケート機能を使用したオンライン調査

2017年1月10日から2017年1月24日まで実施

##### ② サンプルング

1. 2016年度の文教大学学生集計表を用い、文教大学湘南キャンパス・越谷キャンパスに在籍する生徒数を学部の学年ごとに27の層を作成する。次にそう別にみた構成比を計算し、計画標本数（515人）を構成比によって各層に割り当てる。（図表-3）

2. 文教大学学生集計表を用いて、学部の学年ごとの学籍番号で構成されたリストを作成し、

各層に割り当てられた人数を抽出するため、学部の学年ごとに、該当する番号の個人を起点として15から17人間隔で系統抽出する。ただし、以前他のアンケートに回答したことのある人を除き抽出したため、最終的な配布数は計画標本数の515人より8人多い523人である。

#### 2-2-4. 調査該当者概要

図表-3. 調査該当者学部学年別割合

	層人口	構成比	割当数
教育1年	394	4.5%	23
教育2年	382	4.4%	22
教育3年	377	4.3%	22
教育4年	364	4.2%	21
人間1年	458	5.3%	27
人間2年	521	6.0%	30
人間3年	428	4.9%	25
人間4年	478	5.5%	28
文学1年	436	5.0%	26
文学2年	430	4.9%	25
文学3年	378	4.3%	22
文学4年	436	5.0%	26
情報1年	333	3.8%	20
情報2年	309	3.5%	18
情報3年	323	3.7%	19
情報4年	532	6.1%	31
国際1年	276	3.2%	16
国際2年	279	3.2%	17
国際3年	293	3.4%	17
国際4年	298	3.4%	18
健康1年	107	1.2%	7
健康2年	105	1.2%	7
健康3年	105	1.2%	7
健康4年	107	1.2%	7
経営1年	195	2.2%	12
経営2年	169	1.9%	10
経営3年	196	2.3%	12
	8709		515

配布数 523  
有効回答数 76  
回収率 0.15%

## 2-2-5. 主な質問項目

### ・ 宗教的・文化的イベントへの参加について

今回は「正月」「夏祭り」という日本的なイベントと「ハロウィン」「クリスマス」という外国的なイベントについて尋ねた。イベントと一緒に過ごした人、行ったことについて尋ねた。

### ・ 性格・嗜好・行動に関する質問

回答者のイベントでの行動に関係性が見られると思われる、性格・嗜好・行動などに関する質問項目を 19 個設けた。

### ・ 日本・宗教に関する質問

日本に対する意識、お守りや寺社、お坊さんが出演しているバラエティ番組に関する質問。これらは、回答者の宗教的意識を把握するために設けた。

## 3. 調査結果

### 3-1. 回答者の基本属性

回答者の内訳としては、男性 28.9% (22 人) 女性 71.1% (54 人) で女性が 7 割と多い結果になった。また、回答者の年齢は、「18 歳」2.6% (2 人)、「19 歳」31.6% (24 人)、「20 歳」28.9% (22 人)、「21 歳」19.7% (15 人)、「22 歳」17.1% (13 人) で、平均「20.17 歳」であった。

次に、「現在のあなたの住まいについて教えてください」という質問では、「一人暮らし」31.6% (24 人)、「寮・下宿」1.3% (1 人)、「実家暮らし」65.8% (50 人)、「その他」1.3% (1 人) という結果となった。

### 3-2. イベント参加度について

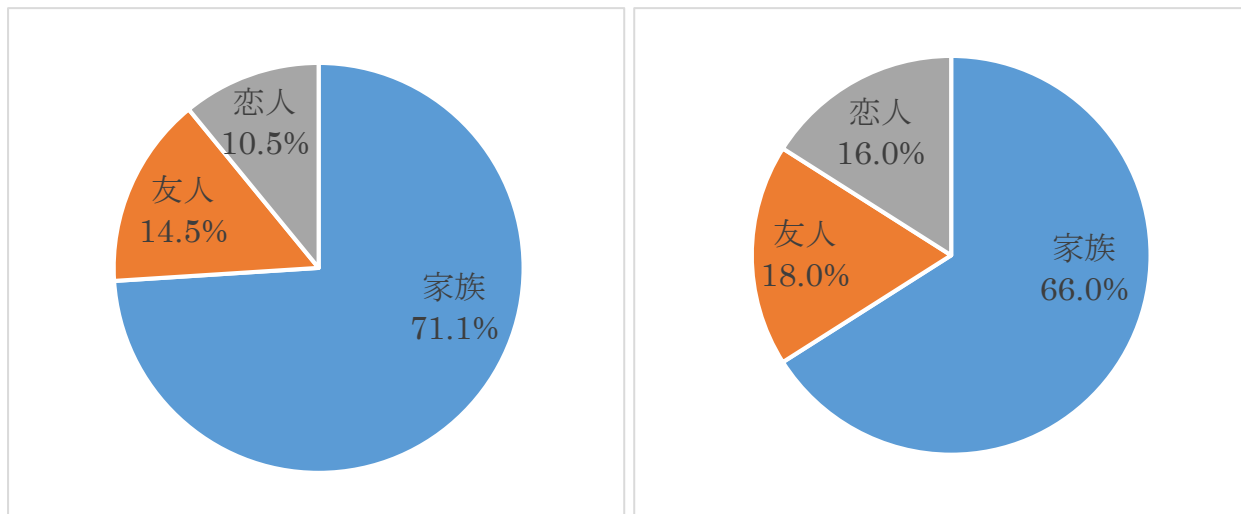
正月、夏祭り、ハロウィン、クリスマスの 4 つのイベントで行ったこと、一緒に過ごした人について質問した。以下はその結果である。

「あなたは 2017 年初詣に行きましたか？」という質問に対し、「はい」が 63.2% (48 人)、「いいえ」が 36.8% (28 人) であった。「はい」が 6 割を占める結果となった。

図表-4、図表-5 は「年越しを一緒に過ごした人、初もうでに行った人をそれぞれ教えてください」という質問に対しての結果である。図表-4 の年越しを一緒に過ごした人では「家族」が 71.1% (54 人)、「友人」14.5% (11 人)、「恋人」9.2% (7 人) という結果となった。

図表-5 の初詣へ一緒に行った人は、2017 年初詣に行きましたか？という質問に「はい」と回答した人に質問した。その結果「家族」66.0% (33 人)、「友人」18.0% (9 人)、「恋人」16.0% (8 人) となった。これらの結果から、年末年始は家族と過ごす人が多いことが分かった。

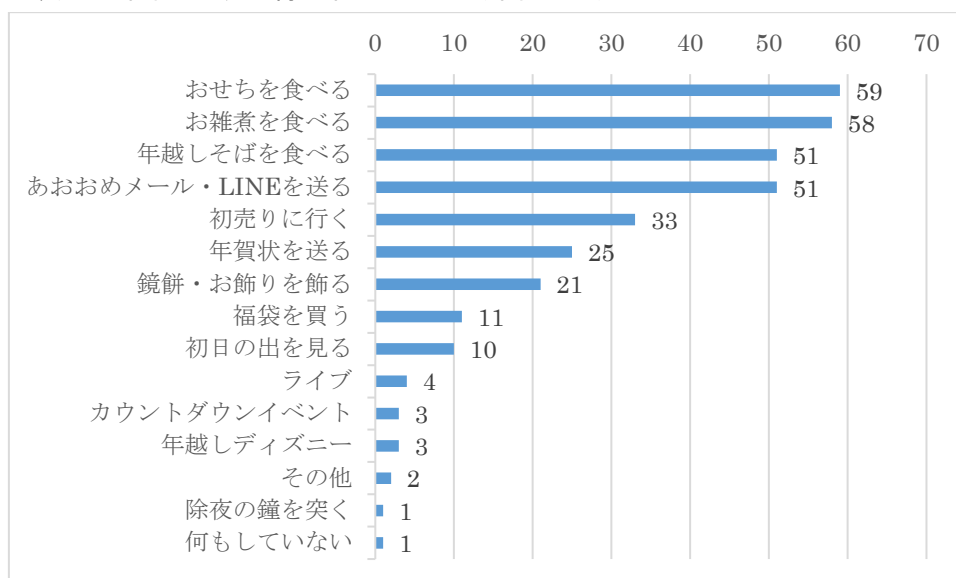
図表-4. 年越しを過ごした人（単位：％、N=76） 図表-5. 初詣へ一緒に行った人（単位：％、N=50）



「年末・正月の際に行ったこと」（図表-6）を複数回答で尋ねた。上位3つが「おせちを食べる」「お雑煮を食べる」「年越しそばを食べる」であり、伝統的な食文化が今も続いていることがわかる。お餅は昔から「ハレ」の日に食べるものであり、正月に食べる特別な食事というイメージがある。

「あけおめメール・LINEを送る」の51人に対し、「年賀状を送る」は25人であり大学生は送る人よりもメールやLINEで済ませる人が多いことがわかる。その理由として、年賀状は相手の住所を知らないと送れないことや、手間がかかることが考えられる。

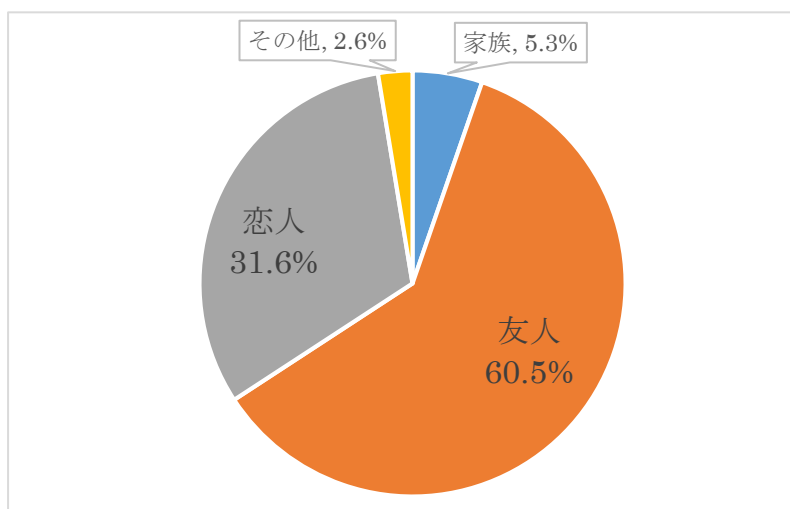
図表-6. 年末・正月の際に行ったこと（単位=人）



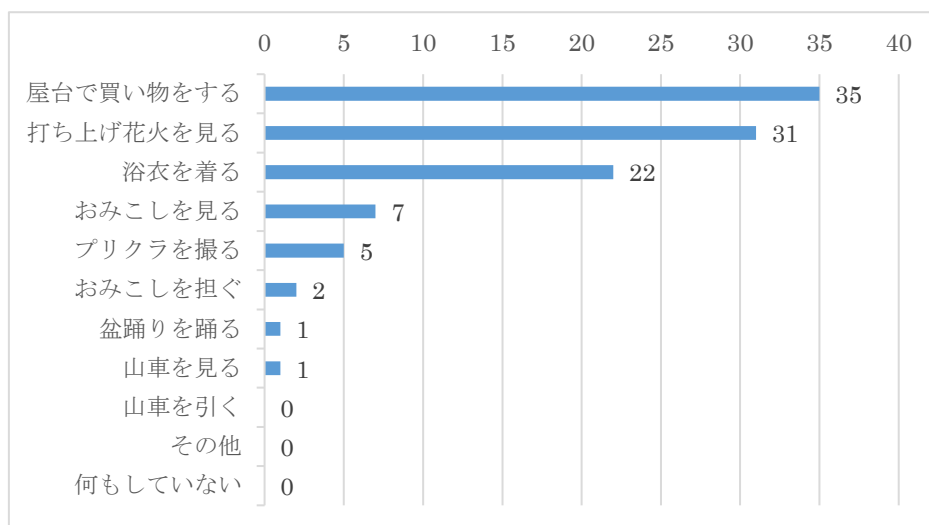
「あなたは昨年の夏、夏祭りに行きましたか？」という質問に対し、「はい」が 50.0% (38 人)、「いいえ」が 50.0% (38 人) であった。そのうち、「はい」と答えた人に夏祭りに一緒に行った人、夏祭りの際に行ったことについて聞いた。その結果が図表-5、図表-6 である。

図表-7 から、夏祭りへ一緒に行った人で最も多いのが「友人」60.5% (23 人)、次いで「恋人」31.6% (12 人) であった。このことから、夏祭りは家族ではなく友人や恋人などと過ごす人が多いことが分かる。また、「夏祭りの際に行ったこと」(図表-8) では「屋台で買い物をする」「打ち上げ花火を見る」「浴衣を着る」が多く、山車や盆踊りなどの伝統的な文化を見た人は少なかった。夏祭りは元々神様への祈願や、無病息災・悪霊退散または労働者を労うといった意味があり、祇園祭などがその例である。しかし、最近はイベント感覚で行われているものも多く、浴衣や屋台など夏祭りではしか味わえないものが上位に入ったのではないと思われる。

図表-7. 夏祭りに一緒に行った人 (単位: %、N=38)

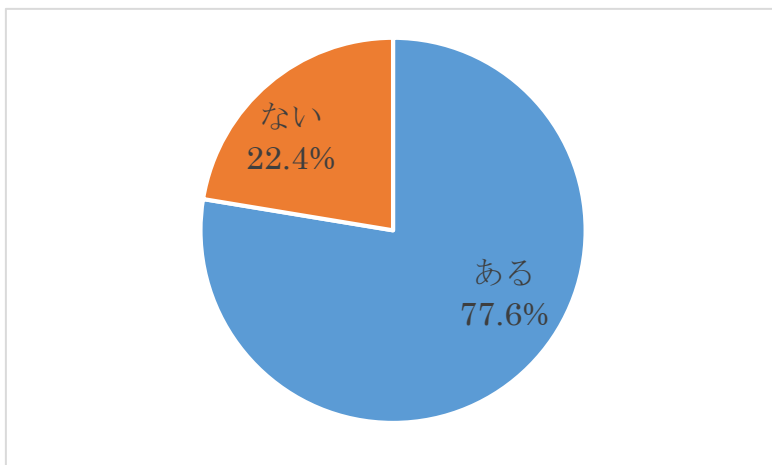


図表-8. 夏祭りの際に行ったこと (単位: 人)



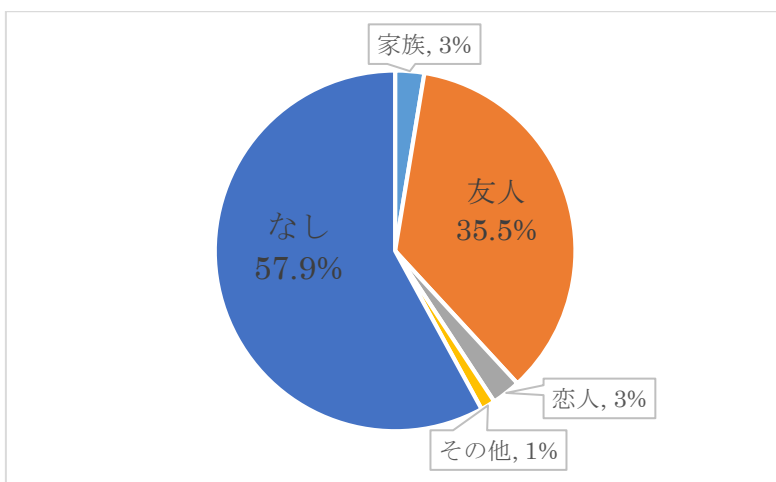
「あなたの実家には、ひな人形または兜がありますか？」(図表-9) という質問に対し、「ある」が 77.6% (59 人)、「ない」が 22.4% (17 人) であった。「ひな人形または兜があるかと性別の差」が見られるかどうかを検定するためにカイ二乗検定を行ったが、関係は見られなかった。よって、こどもの日やひな祭りなどのこどものお祝いは男女で差がないことが分かった。

図表-9. 実家にひな人形または兜がある人 (単位 : %, N=76)



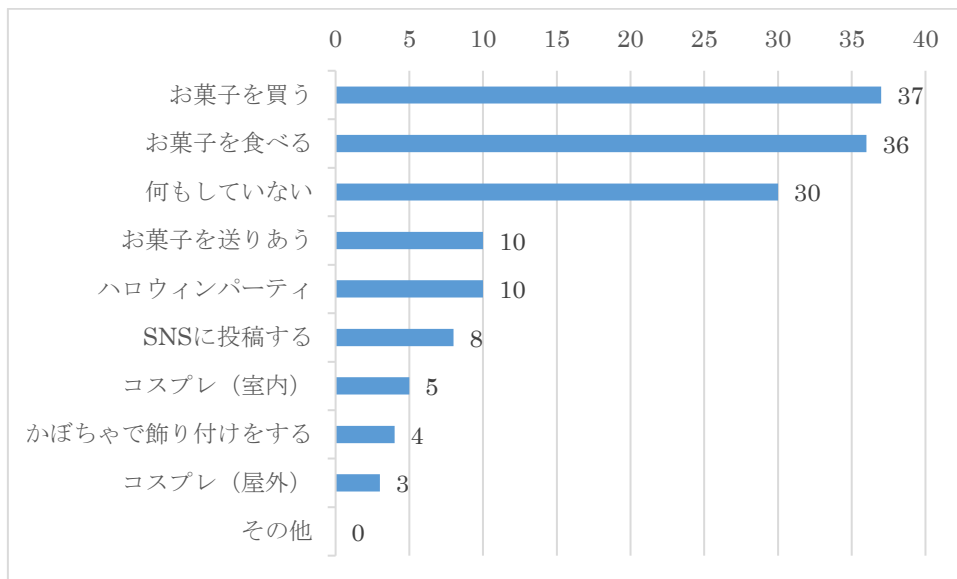
図表-10、図表-11 はハロウィンの際に行ったこと、それを誰としたかについて質問した結果である。図表-10 では、「なし」が 57.9% (44 人) とハロウィンで何も行っていないと答えた人が一番多い結果となった。ハロウィンで何か行った人のうち、特に多かったのが「友人」35.5% (27 人) であった。図表-11 では、「お菓子をかう」「お菓子を食べる」が多く、ハロウィンパッケージのお菓子が増えてきていることや、テーマパークや渋谷などでのコスプレイベントなどによりハロウィンイベントが浸透してきていることが影響しているのではないかと考えられる。

図表-10. ハロウィンで一緒に過ごした人 (単位 : %, N=76)





図表-11. ハロウィンで行ったこと（単位：人）

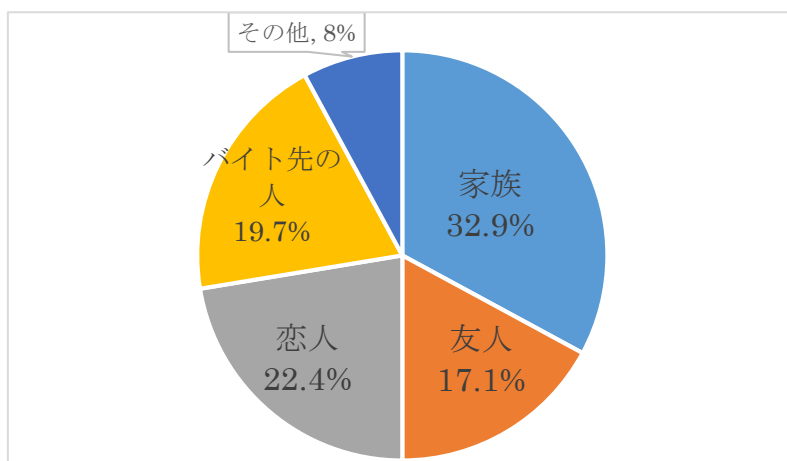


図表-12 と図表-13 はクリスマスイブ（24日）とクリスマス当日（25日）に誰と過ごしたか、図表-14 はクリスマスで何を行ったかを質問した結果である。

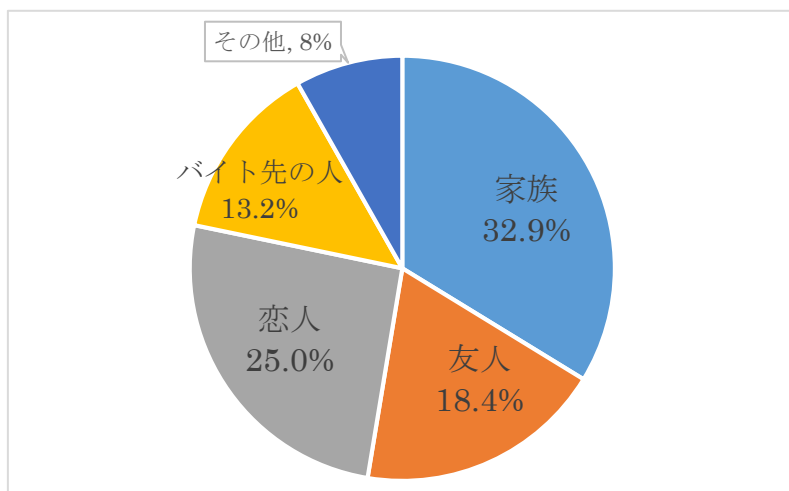
図表-12 と図表-13 では大きな差は見られず、過ごした相手は両日ともに「家族」が 32.9%（25人）と一番多かった。「友人」「恋人」「バイト先の人」は、ほぼ同じくらいに分かれる結果となった。

図表-14 では、「ケーキを食べる」「ご馳走を食べる」が特に多く、正月と同じように食べ物の文化が伝統として伝わっていることが分かった。また、「プレゼントを贈りあう」や「ツリーやリースを飾る」など外国の文化も、変化することなく日本に伝わり行われていることが分かった。

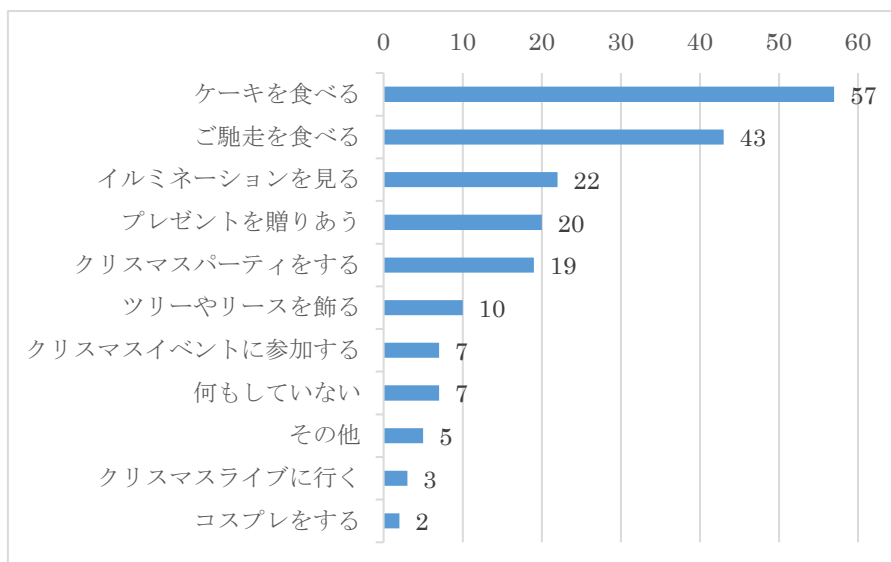
図表-12. クリスマスイブ（24日）に過ごした人（単位：%、N=76）



図表-13. クリスマス当日（25日）に過ごした人（単位：％、N=76）



図表-14. クリスマスで行ったこと（単位：人）



### 3-3. イベント参加度まとめ

正月、年越し、クリスマスイブ、クリスマス当日に共に過ごした人で最も多かったのは「家族」であり、次いで「友人」「恋人」であった。それに対し、夏祭りとハロウィンは「友人」が最も多く、夏祭りに限っては「恋人」が3割を占めた。この結果から、正月や年越しなどの親戚や家族で集まる場では家族で過ごす人が多く、ハロウィンや夏祭りなど賑やかなイベントでは友人や恋人と過ごす人が多いことがわかった。また、クリスマスイブとクリスマスについては、どの項目も同程度の割合であった。このような結果になった理由として、それぞれのイベントへのイメージがテレビや生まれながらの習慣として根付いていることがあるのではないかと考えられる。

それぞれのイベントで行ったことでは、正月では「おせち」「お雑煮」「年越しそば」、夏祭り

では「屋台での買い物」、ハロウィンでは「ハロウィンとコラボしたお菓子を買う・食べる」、クリスマスでは「クリスマスケーキを食べる」と、どのイベントでも食べ物が上位にきていることがわかった。海外でも、日本独特の食べ物である寿司やたい焼きなどの店が多く出店しているが、サムライや忍者、能や日本人形などは話題に上がっていない。つまり、食文化は他国に渡り伝わるのが他の伝統文化に比べ容易なのではないかと考えられる。

#### 3-4. イベント参加との関連について

「初詣への参加」「七草粥を食べたか」「ひな人形や兜が実家にあるか」「夏祭りへの参加」「イースター参加」、「バレンタインで花に関するものの購入」「お守りを持っているか」の7つと「性別」でカイ2乗検定を行った。その結果、「夏祭りへの参加」に5%水準で優位な連関が見られた。 $(X^2(1)=4.094, p<.01)$  その他の6つの質問には性別との連関は見られなかった。

図表-15で示されているように、夏祭りへ行った人は男性31.8%より女性57.4%が優位に多いことが分かった。

図表-15. 夏祭りへの参加と性別のクロス表（単位：%、N=38）

		性別	
		男性	女性
夏祭り 参加	はい	31.8%	57.4%
	いいえ	68.2%	42.6%
	合計	100.0%	100.0%

図表-16 は、生活行動についての質問 19 項目と、日本に関する質問 6 項目の関連についての表である。

「生まれ変わるならまた日本に生まれたい」という質問のみ関連が見られなかったが、その他の 5 つの項目でそれぞれ関連が見られた。

「日本人でよかったと思う」では「昔からの伝統は大切にしたい」が 1%水準で最も関連が強く、「知っている情報は人に教えたい」「堅実な性格だ」「人と広く付き合う方だ」「思い立ったらすぐに実行する」「友達とよく写真を撮る」などは 5%水準での関連が見られた。

「日本が好きだ」については、「昔からの伝統は大切にしたい」「新商品はよく手に取る」が 1%水準で最も関連が強く、「飲み会など華やかな場が好きだ」「ポジティブである」が 5%水準で関連が見られた。これより、日本に好印象を抱いており、日本人であることをよかったと思っている人ほど日本の昔からの伝統を大切に思っていることがわかった。また、日本人に多い堅実な性格も関係していた。その他、友達と写真を撮る、華やかな場が好きだなど交友関係が広く、活動的な人が多い傾向にあることがわかった。

「日本のために役立ちたい」では「思い立ったらすぐに実行する」が 1%水準で関連が強く、「堅実な性格だ」「優柔不断である」が 5%水準で関連が見られた。これより、優柔不断や堅実など日本人らしい性格の人が特に多い傾向にあることがわかった。

「神社や寺など古い建物を見ると心が安らぐ」では「何かをコレクションすることが好きだ」が 1%水準で関連が強く、「友達とよく写真を撮る」が 5%水準で関連が見られた。これより、写真やコレクションなど集めたり形に残るものが好きな人が多い傾向にあることがわかった。

「昔からの伝統は受け継がれていくべきだ」については、「昔からの伝統は大切にしたい」が 1%水準で関連が強く、「堅実な性格だ」「流行に敏感である」が 5%水準で関連が見られた。これより、日本の伝統文化、流行による新しい文化の両方に関心があり、まじめである人が多い傾向にあることがわかった。

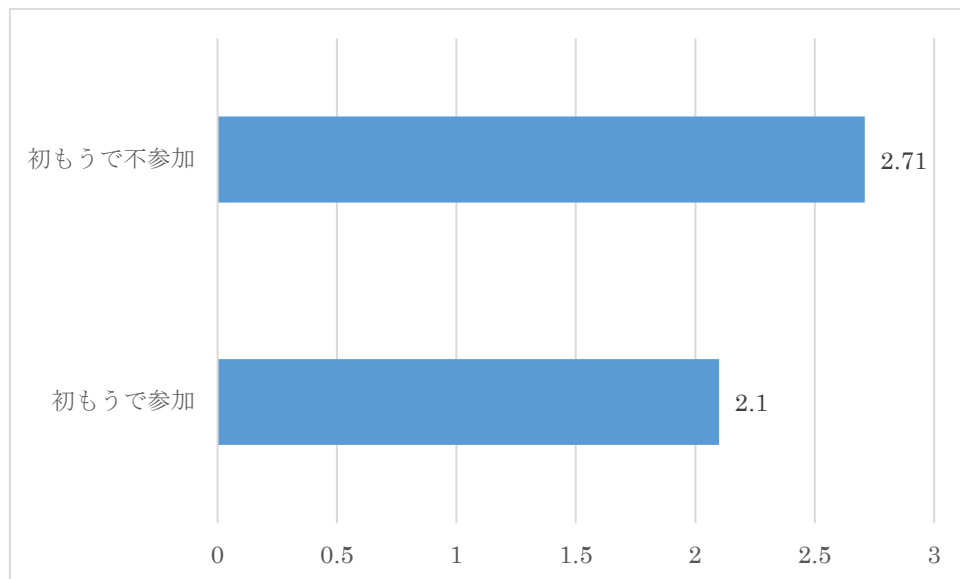
図表- 16. 生活行動と日本に関する質問の関連性

	日本人でよかったと思う			日本が好きだ			日本のために役立ちたい			神社や寺など古い建物を見ると心が安らぐ			昔からの伝統は受け継がれていくべきだ			生まれ変わるならまた日本に生まれたい		
	F値	df	P	F値	df	P	F値	df	P	F値	df	P	F値	df	P	F値	df	P
流行に敏感である	1.504	4	NS	0.716	4	NS	0.951	4	NS	0.236	4	NS	2.882	4	*	0.839	4	NS
飲み会など華やかな場が好きだ	1.669	4	NS	3.077	4	*	1.451	4	NS	0.361	4	NS	1.016	4	NS	0.78	4	NS
友達とよく写真を撮る	2.731	4	*	1.264	4	NS	1.596	4	NS	3.066	4	*	2.465	4	NS	1.168	4	NS
思い立ったらすぐに実行する	2.504	4	*	1.843	4	NS	5.465	4	**	0.875	4	NS	0.831	4	NS	0.32	4	NS
優柔不断である	0.779	4	NS	0.597	4	NS	2.658	4	*	0.417	4	NS	1.668	4	NS	0.442	4	NS
目立ちたがりである	0.66	4	NS	0.669	4	NS	0.462	4	NS	0.662	4	NS	0.238	4	NS	0.204	4	NS
刺激のある生活がしたい	1.81	4	NS	1.967	4	NS	0.629	4	NS	0.34	4	NS	0.602	4	NS	0.297	4	NS
好き嫌いが激しい	0.907	4	NS	0.116	4	NS	1.138	4	NS	0.318	4	NS	1.251	4	NS	0.555	4	NS
人混みが苦手だ	1.364	4	NS	1.603	4	NS	1.266	4	NS	0.632	4	NS	0.459	4	NS	2.034	4	NS
人と広く付き合う方だ	2.909	4	*	1.535	4	NS	2.156	4	NS	1.97	4	NS	1.695	4	NS	1.069	4	NS
知っている情報は人に教えた	3.042	4	*	1.407	4	NS	1.111	4	NS	1.227	4	NS	1.163	4	NS	1.550	4	NS
アウトドア派である	0.842	4	NS	2.328	4	NS	1.302	4	NS	1.166	4	NS	0.771	4	NS	0.639	4	NS
ポジティブである	1.809	4	NS	3.15	4	*	1.911	4	NS	1.832	4	NS	0.63	4	NS	2.033	4	NS
自分はスマホ依存症だと思う	0.93	4	NS	1.526	4	NS	1.127	4	NS	0.194	4	NS	1.221	4	NS	0.433	4	NS
旅行の計画は細かく立てる	0.506	4	NS	1.633	4	NS	0.042	4	NS	0.378	4	NS	0.872	4	NS	0.124	4	NS
新商品はよく手に取る	1.075	4	NS	3.657	4	**	0.459	4	NS	1.994	4	NS	0.643	4	NS	1.427	4	NS
何かをコレクションすることが好きだ	0.497	4	NS	0.191	4	NS	0.744	4	NS	4.365	4	**	0.933	4	NS	1.357	4	NS
昔からの伝統は大切にしたい	4.215	4	**	3.861	4	**	1.527	4	NS	1.973	4	NS	20.446	4	**	2.171	4	NS
堅実な性格だ	3.164	4	*	0.798	4	NS	3.364	4	*	0.89	4	NS	3.155	4	*	1.855	4	NS

図表-17は日本に関する質問と初もうでへの参加について独立したサンプルのt検定を行った結果である。「昔からの伝統は受け継がれていくべきだ」という質問に対して、初もうでに参加していない人(2.71)に対して初もうでに参加した人(2.10)が優位に受け継がれていくべきだと考えていることが分かった。(t=2.405、df=74、p<.01)。

この結果から、初もうでに参加した人の方が、初もうでに参加していない人よりも昔からの伝統は受け継がれるべきだとより思っていることが分かった。

図表-17. 初もうでへの参加と昔からの伝統についてのグラフ (N=76)

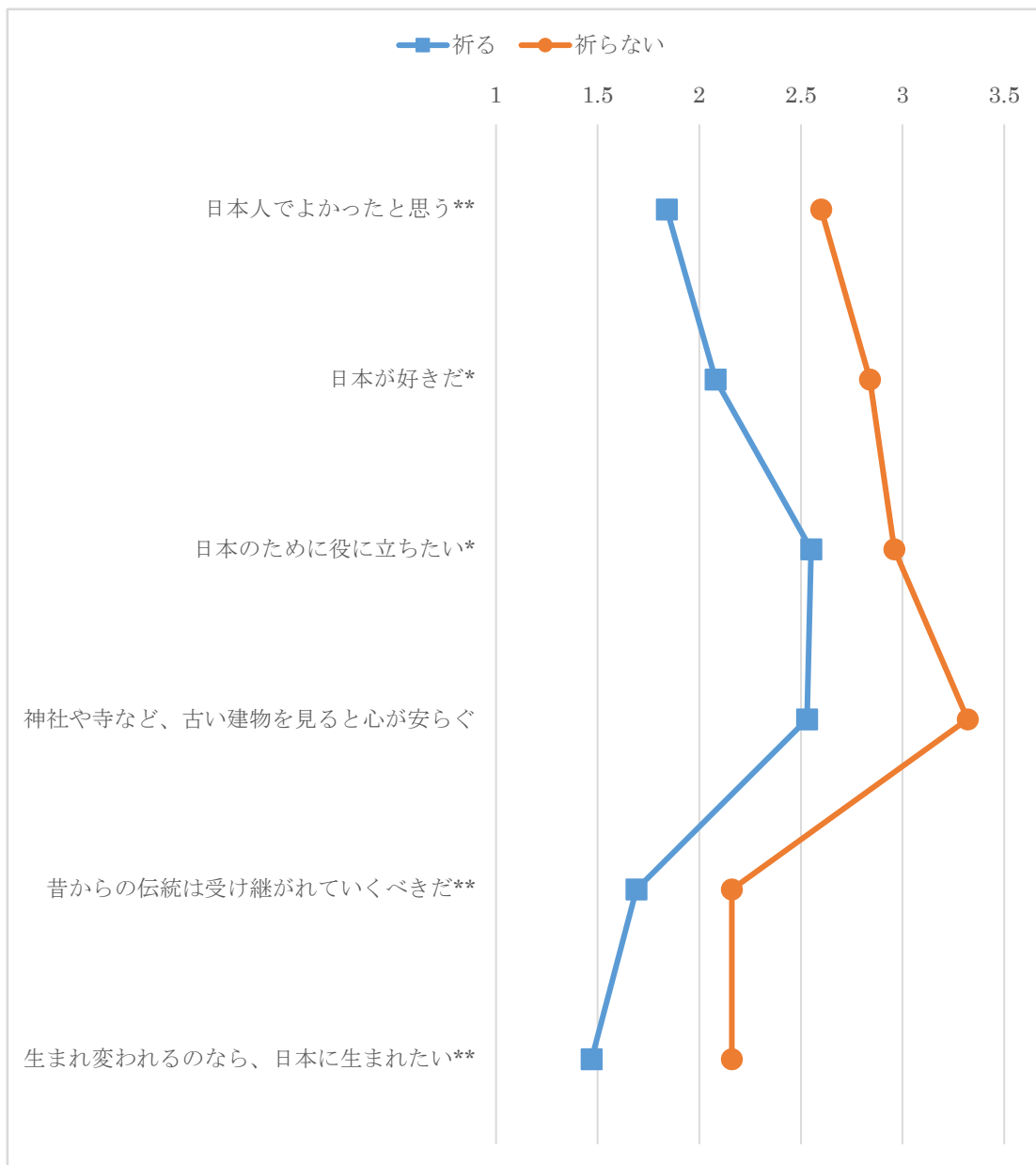


図表-18は「自分が何か非常に困った問題にぶつかったとき、神や仏に祈ったことはありますか?」という質問を「1. よくある」「2. たまにある」「3. ほとんどない」「4. 全くない」という4段階で聞いたものを、「祈ることがある」「祈ることはない」の2つに分け、日本に関する質問6つとt検定を行った結果を示したものである。

祈ることがある人とない人で、6項目中5項目有意差が見られた。「日本人でよかったと思う」「昔からの伝統は受け継がれていくべきだ」「生まれ変わるのなら、日本に生まれたい」が1%水準で強い関連が見られ、「日本が好きだ」「日本のために役に立ちたい」では5%水準での関連が見られた。

神社や寺では、それぞれ神や仏を祀っておりその存在を身近に感じる事が出来るが、今回の調査では祈る頻度と神社や寺を見ると安らぐという項目では関連が見られなかった。しかし、神や仏に祈る頻度が多い人ほど、日本に対しての好感度が高く、日本人であることに誇りを持っているように考えられる。

図表-18. 神や仏に祈る頻度と日本の質問 (N=76)



### 3-5. 生活行動について

生活行動に関する 19 項目の質問に対して、それぞれの平均得点を算出し、バリマックス回転を用いて主成分分析による因子分析を行った。その結果が図表-19、図表-20 である。

因子分析の結果、6 つの因子が検出された。

第一因子には、「流行に敏感である」や「友達と写真をよく撮る」など世に言うリア充と呼ばれるタイプのものが抽出された。

第二因子は、「思い立ったらすぐに実行する」や「目立ちたがりである」など活発なタイプのものが抽出された。

第三因子には、「人と広く付き合う方だ」や「知っている情報は人に教えたい」などコミュニケーション能力の高いと思われるものが抽出された。

第四因子には、「アウトドア派」や「ポジティブである」などアウトドアな人と思われるものが抽出された。

第五因子には、「旅行の計画は細かく立てる」や「何かをコレクションすることが好きだ」などこだわりの見られるものが抽出された。

第六因子には、「昔からの伝統は大切にしたい」や「堅実な性格だ」など真面目な人だと思われるようなものが抽出された。

図表-19. 因子分析結果-1 (N=76)

	リア充	活発系	コミュニカ↑	アウトドア	こだわり	真面目
流行に敏感である	.744	-.100	-.116	.023	.099	.074
友達と写真をよく撮る	.708	.164	-.044	.276	-.062	.043
飲み会など華やかな場が好きだ	.694	.382	.189	-.040	-.021	.028
思い立ったらすぐに実行する	.108	.721	.151	.186	.205	.098
優柔不断である	.163	-.712	.068	-.082	.313	-.017
目立ちたがりである	.261	.648	.170	.119	.179	-.108
刺激のある生活がしたい	.391	.482	.449	-.005	-.020	.026
物事の好き嫌いが激しい	.270	-.016	-.762	.011	.156	-.230
人混みが苦手だ	.051	-.150	-.627	-.117	.098	.293
人と広く付き合うほうだ	.291	.035	.532	.419	-.065	-.088
知っている情報は人に教えたい	.218	.200	.460	-.015	.227	.357
アウトドア派である	.398	.173	.022	.747	.084	-.055
ポジティブである	.061	.354	.191	.695	.224	.082
自分はスマホ依存症だと思う	.471	.075	-.019	-.643	.131	-.178
旅行の計画は細かく立てる	.041	.136	-.173	.033	.753	.120
新商品はよく手に取る	.432	-.099	.158	-.062	.642	.054
何かコレクションすることが好きだ	-.340	.004	-.134	.159	.626	-.119
昔からの伝統は大切にしたい	.142	.220	-.010	-.066	.133	.763
堅実な性格だ	-.097	-.317	-.003	.248	-.134	.685



図表-20. 因子分析結果-2 (N=76)

因子 (平方和、寄与率)	因子の内容
第一因子 リアル充実者 (2.722、14.325%)	「流行に敏感である」「友達と写真をよく撮る」「飲み会など華やかな場が好きだ」
第二因子 活発な人 (2.264、11.917%)	「思い立ったらすぐに実行する」「優柔不断ではない」「目立ちたがりである」「刺激のある生活がしたい」
第三因子 コミュニケーション能力が高い (1.888、9.936%)	「物事の好き嫌いが激しくない」「人混みは得意だ」「人と広く付き合う方だ」「知っている情報は人に教えたい」
第四因子 アウトドアな人 (1.876、9.872%)	「アウトドア派である」「ポジティブである」「自分はスマホ依存症だと思わない」
第五因子 こだわりの強い人 (1.758、9.252%)	「旅行の計画は細かく立てる」「新商品はよく手に取る」「何かをコレクションすることが好きだ」
第六因子 まじめな人 (1.429、7.519%)	「昔からの伝統は大切にしたい」「堅実な性格だ」

図表-21 は因子分析結果により得られた 6 つの因子が、「性別」「初詣参加」「七草がゆを食べる」「ひな人形や兜が実家にある」「七夕の短冊を書く」「夏祭りへの参加」「イースターへの参加」「バレンタインで花に関するものを買う」「お守りの所持」により平均値に有意に差があるかを示した表である。

性別では、男女で「リア充」の項目に有意な差が見られた。男性と女性では、イベントへの意識や友人との距離感などが違うためだと考えられる。

七草がゆを食べた人と食べていない人では、「コミュニケーション能力が高い」に差が見られ、ひな人形や兜が実家にある人とならない人では「こだわりが強い人」に差が見られた。

夏祭りという大勢で楽しむような賑やかな場では、行った人と行っていない人とで「リア充」「アウトドア」「まじめ」に有意な差が見られた。これより、行動的で、華やかな場が好きな人ほど参加する傾向にあることが分かった。また、七夕で短冊を書いた人も同様に、「リア充」「活発系」など人と関わったり外へ行く機会が多かったりする人ほど書く傾向にあることが分かった。

イースターへの参加、不参加で「こだわりが強い人」に差が見られた。これは、「こだわりが強い人」という因子の中に「新商品はよく手に取る」という項目があるため、差が見られたのだと考えられる。

図表-21. 因子分析結果とイベント参加などの関連

		リア充				活発な人				コミュニカ↑				アウトドア派				こだわりが強い人				まじめな人			
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
性別	男性	8.23	2.661	40.134	*	9.16	0.319	36.744	NS	8.34	1.058	45.176	NS	7.06	0.259	39.069	NS	7.06	0.853	42.978	NS	4	1.197	34.771	NS
	女性	6.78				9.33				8.89				6.92				6.63				3.6			
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
初詣参加	参加	6.94	1.279	51.908	NS	9.28	0.02	55.81	NS	8.86	0.748	68.107	NS	7.08	0.591	49.847	NS	6.94	0.969	45.079	NS	3.53	1.597	44.677	NS
	不参加	7.64				9.29				8.5				6.76				4.04							
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
七草がゆ	食べた	7.14	0.159	50.59	NS	9.34	0.179	40.853	NS	9.55	2.055	35.191	*	6.72	0.65	43.624	NS	6.93	0.471	39.21	NS	3.67	0.228	40.428	NS
	食べてない	7.22				9.25				8.35				7.07				6.67				3.74			
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
ひな人形兜	ある	7	1.612	31.872	NS	9.04	2.02	26.96	NS	8.61	0.895	26.121	NS	6.86	0.744	26.857	NS	6.48	2.236	26.705	*	3.62	1.131	22.085	NS
	ない	7.88				10.12				9.15				7.29				4.06							
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
七夕短冊	書いた	6.29	3.097	70.271	**	8.38	3.285	60.602	**	8.55	0.544	49.561	NS	6.61	1.156	62.938	NS	6.61	0.474	58.302	NS	3.5	1.288	70.751	NS
	書いてない	7.79				9.86				8.85				6.85				3.86							
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
夏祭り参加	参加	6.49	2.843	72.532	**	9.04	1.032	73.661	NS	8.99	1.024	61.807	NS	6.2	3.286	73.657	**	6.69	0.256	70.951	NS	3.43	2.017	71.787	*
	不参加	7.9				9.52				8.47				7.72				4							
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
イースター参加	参加	6.97	0.276	10.56	NS	8.83	0.652	10.898	NS	9.4	0.957	11.286	NS	7.23	0.346	10.573	NS	5.43	2.209	74	*	4.1	1.254	13.943	NS
	不参加	7.23				9.35				8.63				6.92				3.66							
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
バレンタイン花関連	買った	6.61	1.801	60.84	NS	9.39	0.358	51.212	NS	8.68	0.145	44.985	NS	6.77	0.596	61.879	NS	6.74	0.05	51.586	NS	3.46	1.341	54.531	NS
	買ってない	7.54				9.21				8.76				7.07				3.86							
		平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P	平均値	t 値	d f	P
お守り	所持	7.28	0.286	69.045	NS	8.84	1.719	73.822	NS	9.3	1.984	64.39	NS	7.07	0.389	67.458	NS	6.76	0.012	69.595	NS	3.48	1.456	72.514	NS
	所持	7.13				9.62				8.3				6.88				3.9							

図

## 4. まとめ

本調査は、大学生の生活行動と宗教的・文化的イベントについて調査してきた。生活行動の差と、イベントへの意識や参加度の関わりについて調べていくと、大学生の宗教観や日本への意識などを考察する事が出来た。

まず、「正月」「夏祭り」「ハロウィン」「クリスマス」の4つのイベントで行っていることでは、共通して伝統的な食事（おせちやクリスマスケーキなど）が続けられているという事が分かった。また、それぞれのイベントで共に過ごす人に差が出たことについては、メディアや昔からの習慣による年末年始は家族と過ごすものというイメージや、インターネットによるクリスマスは恋人と過ごさないと寂しい人になってしまうというようなイメージなど、外的要因によるものが大きいのではと考えられる。共に過ごす人を決定する要因には、イベントの内容も大きく関わっているのではないかと考えられる。例えば、花火大会を伴う夏祭りやハロウィンなどでは友人や恋人と過ごす人が多くみられた。しかし、初もうでやおせちなど伝統的に毎年行われるような行事では家族と過ごす人が多かった。

よって、これらの結果からイベント内容と共に過ごす人の関係性、伝統的な食事文化の広まりやすさなどが分かった。

さらに、生活行動や嗜好などからはイベントとの関係性を発見することができた。神や仏に祈る頻度が多い人ほど、日本への好感度が高かったという結果からは、無宗教である人が多い日本人だが、意識しない部分で宗教的な考え方をしている部分があるのではないかと考えられる。また、華やかな場が好きだったりアウトドア派だったりする人ほど、ハロウィンや夏祭りなどのイベントに積極的に参加していることが分かった。

これらの結果から、生活行動や嗜好とイベント参加度の関係、また、日本人であることの意識とイベント参加への関連が分かった。

## 5. 参考文献

- 西久美子（2009）「“宗教的なもの”にひかれる日本人」『放送研究と調査』5月号  
高橋幸市/荒巻央（2014）「日本人の意識・40年の軌跡（2）」『放送研究と調査』8月号  
ヒトのデータ.com (<http://human-data.com/archives/1455>) 2017年1月15日閲覧  
日常茶飯事 (<http://kubasairoku.com/907.html>) 2017年1月15日閲覧  
心理測定尺度集Ⅰ～Ⅵ (<http://finnegans-tavern.com/hce/ft/2012/01/30141249.html>)  
2016年10月閲覧  
ビジネスジャーナル ([http://biz-journal.jp/2014/09/post\\_5939.html](http://biz-journal.jp/2014/09/post_5939.html)) 2016年6月閲覧  
パワースポットフリーク (<http://powerspot.xyz/>) 2016年1月15日閲覧

## 大学生の生活行動と宗教・文化的イベントに関する調査

担当教員：日吉昭彦

調査員：メディア表現学科3年 古屋美波

この度、メディア調査研究法Ⅲの授業において、大学生の生活行動とイベントに関する調査を実施する事となりました。回答者のプライバシーの保護に配慮し、ご回答はすべて統計的に処理しますので、ご迷惑をお掛けすることはございません。是非とも、率直な意見をお聞かせください。お忙しいところ誠に申し訳ありませんが、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、調査員にお尋ねください。

### ご記入にあたってのお願い

- (1) この質問紙には、受け取ったご自身がお答えください。
- (2) 質問紙は回収後、すべて整理番号に従って取り扱いますので、質問紙にお名前をご記入していただく必要はございません。
- (3) 質問への回答は、特に支持のない限り当てはまる回答選択肢の項目番号に○をつけてください。
- (4) ご記入は、鉛筆あるいは黒か青のボールペンなどをお願いします。また、回答を訂正する場合は前の回答を消しゴムで消すか、×印をつけるなどして訂正したことを明示してください。
- (5) ご記入が終わりましたら、担当者が回収に参りますので、指示をお待ちください。

整理番号：\_\_\_\_\_

問1. あなたの性別を教えてください。

- ① 男性 28.9%      ② 女性 71.1%

問2. あなたの年齢を教えてください。

( 20.17 歳 )

問3. 現在のあなたの住まいについて教えてください。

- ① 一人暮らし 31.6%    ② 寮・下宿 1.3%    ③ 実家暮らし 65.8%    ④ その他 ( 1.3% )

問4. あなたの出身「都道府県、市町村」を教えてください。

( )

問5. あなたは2017年初もうでに行きましたか？

- ① はい 63.2%      ② いいえ 36.8%

問6. 年越しを一緒に過ごした人、初もうでに行った人をそれぞれ教えてください。  
(例：家族、恋人、同性の友人など)

・年越し : 家族、恋人、友人、など

・初もうで : 家族、恋人、友人など (行っていない)

問7. 年末、正月の際に行ったこと全てに☑をつけてください。

年越しディズニーなどのテーマパークに行く 3.9       年越しライブに行く 5.3

カウントダウンイベントに参加する 3.9     除夜の鐘を突く 1.3     年越しそばを食べる 67.1

あけおめメール、LINEを送る 67.1     年賀状を送る 32.9     初日の出を見る 13.2

鏡餅、お飾りなどを飾る 27.6     お雑煮を食べる 76.3     おせちを食べる 77.6

初売り・バーゲンに行く 43.4     福袋を買う 14.5

その他 ( 2.6 )       なにも行っていない 1.3

問8. あなたは今年、七草粥を食べましたか？

- ① はい 31.6%      ② いいえ 68.4%

問9. あなたの実家にはひな人形または兜がありますか？

- ① ある 77.6%      ② ない 22.4%

問10. あなたは去年の七夕に短冊を書きましたか？

- ① はい 39.5%      ② いいえ 60.5%

問11. 問10で「①はい」と答えた方にお聞きします。短冊を書いたのはどこでしたか？

(例：スーパー、大学など)

駅、大学、ショッピングモールなど

問12. あなたは去年の夏、夏祭りに行きましたか？

- ① はい 50.0%      ② いいえ 50.0%

→問15へ

問13. 問12で「①はい」と答えた方にお聞きします。夏祭りに一緒に行った人を教えてください。

(例：家族、恋人、同性の友人など)

友人、恋人、幼馴染、家族など

問14. あなたが夏祭りの際に行ったこと全てに☑してください。

- 屋台で買い物をする 46.1     盆踊りを踊る 1.3     山車を引く・祭囃子に参加する 0.0
- おみこしを担ぐ 2.6     盆踊りを見る 2.6     山車・祭囃子を見る 1.3
- おみこしを見る 9.2     打ち上げ花火を見る 40.8     浴衣を着る 28.9
- プリクラを撮る 6.6     その他 (    0.0    )
- なにも行ってない 0.0

問15. 去年のハロウィンで行った事全てに☑をつけてください。

- ハロウィンパッケージのお菓子をかう 48.7     お菓子を食べる 47.4
- お菓子を送り合う 13.2     SNSへハロウィンに関する投稿をする 10.5
- コスプレ (家やカラオケなど室内) 6.6     コスプレ (渋谷や川崎などの屋外イベント) 3.9
- ハロウィンパーティーをする 13.2     かぼちゃなどで部屋や家を飾りつける 5.3
- その他 (    0.0    )     なにも行ってない 39.5

→問17へ

問16. 問15でハロウィンに行ったことがある方にお聞きします。それは誰と行いましたか？

(例：家族、恋人、同性の友人など)

友人、家族、恋人など

問17. あなたはイースターに関連したお菓子を買ったり、イベントに参加したりしましたか？

- ① はい 13.2%
- ② いいえ 86.8%

問18. あなたはバレンタイン又はホワイトデーに、花束や花に関連した雑貨などを誰かにプレゼントしましたか？ (同性、異性は問いません)

- ① はい 36.8%
- ② いいえ 63.2%

問19. 去年のクリスマスイブ、クリスマスは誰と過ごしましたか？

(例：恋人、同性の友人、バイト先の人など)

・24日： 家族、恋人、友人、バイト先の人、一人など

・25日： 家族、恋人、友人、バイト先の人、一人など

問20. 去年のクリスマスは何をして過ごしましたか？行ったこと全てに☑してください。

- ケーキを食べる 75.0     ツリーやリースを飾る 13.2     クリスマスパーティーを行う 25.0
- ご馳走を作る or 食べる 56.6     プレゼントを贈り合う 26.3     イルミネーションを見に行く 28.9
- クリスマスイベントに参加する 9.2     クリスマスライブに行く 3.9     コスプレをする 2.6
- その他 (    6.5    )     なにも行ってない 9.2

問21. 以下の特徴について、「現在の自分」に最も当てはまるものに○をつけてください。

	良く 当てはまる	やや 当てはまる	どちらでも ない	あまり 当てはまらない	全く 当てはまらない
1. 知っている情報は人に教えたい	14.5	44.7	25.0	13.2	2.6
2. 昔からの伝統は大切にしたい	21.1	43.4	22.4	9.2	3.9
3. 堅実な性格だ	5.3	38.2	34.2	15.8	6.6
4. 流行に敏感である	3.9	22.4	32.9	26.3	14.5
5. 人と広く付き合う方だ	6.6	18.4	23.7	30.3	21.1
6. 刺激のある生活がしたい	19.7	32.9	14.5	23.7	9.2
7. 人混みが苦手だ	39.5	28.9	7.9	18.4	5.3
8. 何かをコレクションすることが好きだ	17.1	28.9	25.0	21.1	7.9

9. 思い立ったらすぐに実行する	_____   _____   _____   _____
	9.2      32.9      21.1      30.3      6.6
10. 優柔不断である	_____   _____   _____   _____
	38.2      40.8      2.6      11.8      6.6
11. 新商品はよく手に取る	_____   _____   _____   _____
	14.5      32.9      19.7      26.3      6.6
12. 目立ちたがりである	_____   _____   _____   _____
	6.6      11.8      19.7      38.2      23.7
13. 自分はスマホ依存症だと思う	_____   _____   _____   _____
	28.9      32.9      25.0      10.5      2.6
14. 飲み会など華やかな場が好きだ	_____   _____   _____   _____
	19.7      27.6      14.5      21.1      17.1
15. 友達とよく写真を撮る	_____   _____   _____   _____
	14.5      27.6      18.4      23.7      15.8
16. 好き嫌いが激しい	_____   _____   _____   _____
	28.9      27.6      17.1      17.1      9.2
17. 旅行の計画は細かく立てる	_____   _____   _____   _____
	10.5      28.9      10.5      43.4      6.6
18. ポジティブである	_____   _____   _____   _____
	14.5      25.0      25.0      21.1      14.5
19. アウトドア派である	_____   _____   _____   _____
	10.5      18.4      25.0      27.6      18.4

問22. 日本や日本人に関する以下のそれぞれの意見について、あなたはどのように思いますか？あなたの考えに最も近い選択肢をひとつ選んで丸してください。

	非常に そう思う	そう思う	どちらかと いえばそう 思う	どちらかと いえばそう 思わない	そう思わ ない	全くそう 思わない
日本人でよかったと思う	52.6%	31.6%	9.2%	6.6%	0.0%	0.0%
日本が好きだ	40.8%	40.8%	13.2%	3.9%	1.3%	0.0%
日本のために役立ちたい	14.5%	30.3%	35.5%	7.9%	5.3%	6.6%
神社や寺など古い建物を見ると心が安らぐ	18.4%	26.3%	34.2%	14.5%	2.6%	3.9%
古くからの伝統は受け継がれていくべきだ	25.0%	34.2%	28.9%	7.9%	2.6%	1.3%
生まれ変わるならまた日本に生まれたい	35.5%	40.8%	11.8%	5.3%	3.9%	2.6%

問23. 自分が何か非常に困った問題にぶつかったとき、神や仏に祈ったことはありますか？

- ① よくある 26.3      ② たまにある 40.8      ③ ほとんどない 26.3      ④ 全くない 6.6

問24. 普段お守りを身につけたり持ち歩いたりしていますか？

- ② はい 43.4%      ② いいえ 56.6%

問25. 問24で「①はい」と答えた方にお聞きします。持ち歩いているお守りは、何の後利益があるものですか？

健康、学業、厄除け、交通安全、金運、恋愛成就など

問26. お守りをコレクション感覚で買う、集めることについて、あなたの考えに近いものを一つ選んでください。

	非常に そう思う	そう思う	どちらかと いえばそう 思う	どちらかと いえばそう 思わない	全く そう思わない
1. パチが当たると思う	_____   _____   _____   _____				
	2.6      9.2      13.2      9.2      9.2				
2. 寺を訪れた思い出の品になる	_____   _____   _____   _____				
	7.9      17.1      9.2      9.2      0.0				

問27. テレビ朝日で放送されている「ぶっちゃけ寺」というバラエティ番組にお坊さんが出演しています。お坊さんがバラエティ番組に参加することをどう思いますか？

	非常に そう思う	そう思う	どちらかと いえばそう 思う	どちらかと いえばそう 思わない	全く そう思わない
1. パチが当たると思う	_____   _____   _____   _____				
	1.3      10.5      15.8      30.3      42.1				
2. 寺の普段知らない情報を知ることができる	_____   _____   _____   _____				
	21.1      53.9      19.7      2.6      2.6				
3. お坊さんや寺のイメージが悪くなる	_____   _____   _____   _____				
	3.9      9.2      21.1      34.2      31.6				